

令和2年度静岡市協働パイロット事業審査委員会 審査結果講評

令和2年6月16日

今年度の協働パイロット事業では、10件の協働事業が提案されました。各企画提案について、書類審査（一次審査）を実施し、これを通過した6件の企画提案を対象に面接審査を実施しました。

そもそも「市民協働」とは、社会的課題を、社会全体の中で市民一人ひとりと行政がそれぞれ分担することをいいます。その中で、具体的な個別の課題について、それぞれ自らの果たすべき役割及び責務を自覚して、自主性を相互に尊重しながら、協力し合い、又は補完し合って行うものを「協働事業」といいます。

静岡市協働パイロット事業においても、本市全体の社会的課題について、本市と実施団体が協働して取り組んでいく提案を期待するものです。

審査においては、次の6つの評価点に基づいて評価・採点を行いました。

- (1) 市民ニーズや社会的課題を適切に把握しているか
- (2) 協働にふさわしい事業か
- (3) NPOの先駆性・創造性を活かした事業か
- (4) 実行性が十分に感じられるか
- (5) 予算の見積りは適正か
- (6) 本格実施（継続実施）への発展性が見込める事業か

協働パイロット事業は試行的な協働事業ですが、これを契機に本格的な協働事業への発展や、継続的な事業実施へのステップアップを目指すものであるため、「(1) 市民ニーズや社会的課題を適切に把握しているか」、「(2) 協働にふさわしい事業か」及び「(6) 本格実施（継続実施）への発展性が見込める事業か」については、特に重点を置いて評価をしました。

面接審査の結果、以下の2件の企画提案を令和2年度静岡市協働パイロット事業の候補として選考しました。

1 「子どもとつくる『草薙まちのおしごと図鑑』」

特定非営利活動法人まちなびや

2 「小中学生のための、居場所マップづくり」

あそびのひろば事務局

【審査委員講評】

◎「子どもとつくる『草薙まちのおしごと図鑑』」

特定非営利活動法人まちなびや<<採択>>

本企画は、本市清水駅周辺整備課の課題テーマである「草薙駅周辺地区における住民の愛着度向上に寄与する事業について」に対する御提案として応募いただきました。

草薙地区の子ども達や商店会、まちづくり団体等の様々な主体を巻き込んだ企画であり、課題テーマに対する解決手法として非常にマッチしている点が高く評価され、事業採択となりました。事業実施にあたっては、WEB 媒体等の有効活用も御検討ください。

貴団体はこれまでも子どもとまちを繋げる活動に取り組まれており、優れた実績をお持ちです。本事業では、御提案いただいたように、そこから更に一步踏み込んだ工夫をもって事業を実施いただけることを期待しております。また、本事業終了後も、地元企業等との協力による継続した事業実施を期待しております。

◎「小中学生のための、居場所マップづくり」

あそびのひろば事務局<<採択>>

本企画では「子供たちのための学校以外の居場所に関する情報の提供」という事業提案をいただきました。市民ニーズを的確にとらえた課題設定がなされており、行政と協働で実施する意義が強く感じられる点が高く評価され、採択となりました。

本事業のテーマである「子供たちの居場所づくり」という課題を解決するためには、居場所マップの作成だけではなく、団体相互の横の繋がりを構築することが重要になると考えられます。本市といたしましても、本事業がそうした関係構築のきっかけとなることを期待しております。

一方で、本事業のテーマは複雑な課題を抱えており、事業の実施にあたっては、段階的な事業実施を視野に、柔軟な対応が必要になると考えられます。貴団体のこれまでの経験を活かし、良い形で事業が実施されますことを期待しております。

【注記】

協働パイロット事業において採択された事業は、協働事業担当課との協議及び継続実施に関する審査を経て、最長2年間の継続実施ができる可能性があります。継続実施を検討する際は、継続することによる効果や、将来的な事業計画を明確にしてください。

● 「しずまえ OneTeam スタートアップ事業『しずまえエリアの食と歴史で交流人口を2倍にしよう』」

特定非営利活動法人丸子まちづくり協議会

本企画は、本市水産漁港課の課題テーマである「食で『しずまえ』の3地区をつなぎ、『しずまえエリア』の交流人口の拡大をめざしたい。」に対する御提案として応募いただきました。

企画名のとおり、しずまえエリア+丸子地区が「OneTeam」として地域の魅力発信を目指すというアイデアからは、多くの関係者を巻き込んで事業を実施していこうという意気込みが強く感じられました。

一方で、同エリア全体に関わる事業を実施するためには、地域の関係者である方々としてしっかりとした連携を行う必要があると思われます。そのために、貴団体がしずまえに対してどういった背景を持ち、どのような手法をもって同エリアを巻き込んだ事業を展開していくのかという点を具体化していただきたいと感じました。

今回は残念ながら不採択となりましたが、貴団体としずまえとの繋がりをより強固なものとしたうえで、今後のしずまえ振興活動を展開いただくことを期待しております。

● 「静岡市から STOP！熱中症プロジェクト」

特定非営利活動法人アースライフネットワーク

本企画は自由テーマとして、本市内における熱中症対策に関する知識の啓発のための事業を提案いただきました。貴団体が指摘するように、熱中症による健康リスクの高まりは、本市のみならず全国的に認識されているところであり、市民ニーズを適切に把握しているという点で高い評価を受けました。

一方で、本事業の対象者はスポーツ指導者が中心となっております。本企画の目的は熱中症に関する知識啓発ですが、普段からスポーツに携わる指導者の方々に対しては、リーフレット以上に、より実践的な講座等が必要と思われます。一方で、例えば熱中症に関する基本的知識に普段から触れていない市民（在宅高齢者等）に対して基礎的な知識啓発を図る等、より効果的にリーフレットを活用する方法もあり得るのではないかといった意見もございました。

以上から、実施方法やターゲットを精査する余地があると思われ、今回は採択には至りませんでした。しかしながら、貴団体は素晴らしい課題意識や事業実行力をお持ちです。今後とも、貴団体が様々な分野において御活躍されることをお祈り申し上げます。

●「静岡市の中心にあるギャラリーから障害者アート、授産品を発信！」
特定非営利活動法人アートコネクトしずおか

本企画は自由テーマとして、障がい者制作のアートや授産製品に関する認知度向上のための事業を提案いただきました。アートは本市のこれからのまちづくりにとって欠かせない要素であり、「障がい者制作のアート」という課題意識は、貴法人の独自性を存分に発揮しているものと評価できます。

一方で、協働パイロット事業として、本市がどのような役割をもって貴法人との協働事業に携わることができるかという点について、より具体的なアイデアをいただきたく感じました。また、障がい者制作アートや授産製品の展示を行うとともに、その場を活かして企業や一般市民を巻き込んだ事業を展開するようなアイデアがあればより良い企画提案に繋がるのではないかという意見がございました。

今回は残念ながら不採択となりましたが、貴団体は平成30年度静岡市協働パイロット事業においても授産製品に関する事業を実施する等、高い事業実行能力と独自性を備えております。今後とも、そのノウハウや独自性を活かし、本市の障がい者支援・文化振興両面で御活躍いただければ幸いです。

●「静岡しずまえ「食文化」の魅力総合発信を基軸とする経済交流・国際交流事業
世界へ静岡茶を広げよう！実行委員会」

本企画は、本市水産漁港課の課題テーマである「食で『しずまえ』の3地区をつなぎ、『しずまえエリア』の交流人口の拡大をめざしたい。」に対する御提案として応募いただきました。

事業の内容については、鮮魚お届けサービスを軸として様々な事業を取り入れたボリューム感のあるものとして評価できます。また、本企画はしずまえエリアの振興を目的とした提案でありつつも、シルバー人材の活用や少子高齢化等への課題にも触れており、本事業を通して本市の様々な社会的課題を解決しようという強い意気込みを感じました。

一方で、非常に多くの事業が盛り込まれているために、事業全体での目的やターゲットが十分に明確化できていない面がございました。必要に応じ、事業の狙いを絞り込んでいただくことで、より具体的な事業提案をいただけると幸いです。

貴団体はこれまでも、本市の魅力発信に取り組まれてきました。今後とも、広く世界に向けて静岡の魅力をお届けいただけますことを期待しております。

●「和太鼓文化の普及」

静岡和太鼓連合

本企画は自由テーマとして、若者が和太鼓文化を体験する機会を創出するための事業を御提案いただきました。若者が文化活動に参加する機会の創出は「静岡市文化振興計画」の施策に合致するものであり、市民ニーズや社会的課題を適切に把握しているものです。

一方で、本事業を実施するにあたっては、「誰が」「どのように変わるのか」という事業のゴールについて、より具体化したイメージを構築する必要があると思われます。また、事業実施にあたって貴団体が本市に求める役割として、主に会場の提供や広報、備品の調達が挙げられておりますが、本市がより深く協働して取り組むことができるような提案をいただくと、より協働としてのふさわしさを備えたものになると感じました。

前述したように、本市においても、若者の文化活動への参加は重要なテーマとして位置づけられております。貴団体におかれましても、今後とも和太鼓を通した若者たちへの教育活動を継続していただけることを期待しております。

●「運動が電気を起こし遊べることを学び、SDG s 実行への取組を市民が話題にして拡散する事業」

特定非営利活動法人ラフトレース協会

本企画は、本市環境創造課の課題テーマである「脱炭素化社会の実現に向けた市民・事業者の取組について」に対する御提案として応募いただきました。

フィットネスマシン型発電機を用いたユニークな企画提案であり、既に開発された機器を利用する事業であることから、高い実行性が見込まれます。また、発電機そのものについても、発電した電気を施設に直接供給する仕組みは珍しく、新しい取り組みであるといえます。

一方で、発電機を設置し、普及啓発活動を実施することで、どのような効果が期待できるのかという点についてもう少し掘り下げが必要と思われます。また、「フィットネス」という独自性を活かし、運動面をより押し出した事業デザインを行う等、ストーリー性をもった構想を練っていただければより良い提案に繋がるものと考えます。

本市は現在、地球温暖化対策を進めることにより、環境面だけでなく経済面や社会面を含めた三側面の課題解決という視点で取組みを行っております。貴団体に置かれましても、普及啓発のための取組みに加え、各家庭で取り組むことのできる事業の検討をいただけると幸いです。

●「オクシズ材エネルギー利用プロジェクト」

静岡木質バイオマス研究会

本企画は、本市環境創造課の課題テーマである「脱炭素化社会の実現に向けた市民・事業者の取組について」に対する御提案として応募いただきました。

オクシズ材の活用によるカーボンニュートラル推進は、地球温暖化対策だけでなく、地域資源の活用や森林整備促進、水源滋養機能維持等、様々な面で効果を発揮することが期待できるものであり、優れた視点をもった課題設定であるといえます。

一方で、静岡市協働パイロット事業では、従来の活動から一步踏み込んだ、これまでにない手法等を取り入れた事業提案を期待しているところですが、今回御提案いただいた事業は、これまで貴団体が取り組まれてきた活動の範囲にとどまっている印象がございません。

今回は上記理由により不採択とさせていただきますが、本事業の目的の柱である「静岡市内におけるペレット工場の稼働」を達成するためにも、多様な関係者を巻き込んだ新たな事業を練っていただくことで、より魅力的な提案をいただくことを期待します。

●「南アルプスユネスコエコパークを守るために - 環境リーダー育成セミナー『生物多様性とは何か?』」

特定非営利活動法人「水の国」しずおかフォーラム

本企画は自由テーマとして、南アルプスユネスコエコパークにおける生物多様性の啓発活動に関する事業を御提案いただきました。本市に限らず、現在ある貴重な自然環境を次世代に残していくため、知識啓発や人材育成活動は広く重要な取組みであると考えます。

一方で、本企画提案で取り扱う「生物多様性」というテーマは、非常にボリュームのある課題であり、その伝え手となる人材を育成するための取組みには、相応の規模感が求められるものと考えます。いただいた御提案では全2回のセミナー実施を予定されておりますが、「環境リーダーの育成」という目的を達成するための取組みとしては規模の面で不十分ではないかといった懸念がございます。また、本市では環境行政の一環として「環境大学」事業を実施しており、例えばその修了生に対するアプローチを事業に位置付ける等、本市との協働をより深めた事業設計をしていただけると、より効果的な事業提案をいただけるのではないかと考えます。

今回は残念ながら不採択となりましたが、貴団体におかれましては、今後ともその知見を活かしていただき、本市環境課題に対する取組みを継続していただけることを期待しております。